

【事前課題 1】 サービス（支援）提供事業所としての自己検証（振り返りシート）

市町村名		G
サービス(支援)の種類		
事業所名		
受講決定番号		
氏名		

以下の事項について、**所属する事業所（法人）**としての取り組みを振り返り記入し、それによる結果や効果などを話し合ってください。

1. チームワーク向上のために行っている取り組みの内容
・ ・ ・
2. 職員育成のために行っている取り組みの内容
・ ・ ・
3. 人材確保のために行っている取り組みの内容
・ ・ ・
4. 職員の働き方の改善のために行っている取り組みの内容
・ ・ ・
5. 地域貢献のために行っている取り組みの内容
・ ・ ・

【事前課題 2】 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 振り返りシート（自己検証用）

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※このシートは、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者（以下、サビ児管）の役割について、現時点でどのように遂行しているかを振り返り、質の向上につなげるためのものです。自分自身を振り返るためのものであるため、考えや認識をありのままに記入してください。また、0～5の各段階は自己検証用の目安ですので、あまり深く考えずに直感的に記入してください。

1. 個別支援計画の作成について

（1）個別支援計画の作成について

- ① あなたは担当した利用児・者の個別支援計画を作成する際、自己決定や意思決定支援に配慮した計画作成ができていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→		
0	1	2	3	4	5			

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

▼作成のプロセスや計画を立てる際の工夫などを記入

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

(2) モニタリング（個別支援計画の評価・見直し）について

- ① サビ児管は計画を作成すると同時に、利用児・者や環境の変化に対応するなど、その計画の見直しを行い、さらに質の高いサービス(支援)提供に反映させる業務も重要です。個別支援計画のモニタリングを法令に定められた期間で定期的に行っていますか？また、支援に反映させるためにどのような工夫を行っていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない			できている→		
0	1	2	3	4	5

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

▼モニタリングの方法やモニタリングの際の工夫などを記入

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

(3) 利用者への説明と同意、書面計画書の交付について

- ① 個別支援計画を作成した時やモニタリング時などに、利用児・者に書面で計画書を交付し、丁寧に本人にわかりやすく説明を行うなどして理解を得ていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない			できている→		
0	1	2	3	4	5

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

▼個別支援計画の説明と同意についての方法や意識していることなどを記入

- ③ 今後(研修後)、より 5 に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

2. 記録について

- ① 他者への説明責任を果たすためや事故等の未然防止のため、日々の記録はとても重要とされています。日常的な支援の記録や家族との連絡など、業務日誌や個人台帳等の記録を整備し保存していますか？ 0～5 であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→		
0	1	2	3	4	5			

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼事業所での記録の方法・管理の仕方・職員への共有方法などを記入

- ③ 今後(研修後)、より 5 に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

3. 会議について

- ① 職員間の連携や事業所全体での検討が必要な事項については、会議の活用が必要となります。定期的に職員会議やサービス(支援)向上や改善のための会議が行われていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない			できている→		
0	1	2	3	4	5

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼現状はどのように会議を開催していますか？（種類、頻度、時間、開催方法など）工夫していることを記入

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。(演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

4. 他の従業者に対する技術指導及び助言について

- (1) 日常業務での助言・指導について

- ① 人材育成の視点を常に持ち、必要な従業者に対し、助言・指導やバックアップ(心理的サポート等)を適時行っていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない			できている→		
0	1	2	3	4	5

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼職場のコミュニケーション・人間関係や職員への指導助言・人材育成における取り組みを記入

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。(演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

(2) 上記の業務を組織として行える体制整備(人材育成)について

- ① 日常業務での助言・指導やバックアップなどの人材育成の取り組みを、自身(サビ児管)だけでなく、組織全体で取り組む体制を作り、行っていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→		
0	1	2	3	4	5			

- ② 上記の点数(0～5)を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼例) スキルアップの研修が定期的に行われている。メンター制度があるなど。

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。(演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

5. 苦情解決について

- ① 利用児・者やその家族から要望や苦情が出ることはマイナスな事柄と限定的に判断せず、サービス(支援)の向上のためのきっかけや気づきをいただけたと前向きな姿勢で受け止めることが大切です。日頃より出された要望や苦情に耳を傾け、適切な処理や対応ができていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→	
0	1	2	3	4	5		

- ② 上記の点数(0～5)を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼苦情や要望の受付体制や対応方法を記入

- ③ 今後(研修後)、より5に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。(演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

6. 虐待防止について

- ① 日頃から職員の業務や職場での様子に注意深く目を向け、いわゆる不適切な言動などに注意し、虐待の防止や不適切な支援の芽を早期に摘むような行動ができていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→	
0	1	2	3	4	5		

- ② 上記の点数(0～5)を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

▼虐待が事業所内で発生しないために取り組んでいることを記入

- ③ 今後(研修後)、より 5 に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

7. 機密の保持について

- ① 利用児・者から得た情報は、支援に有効に活用されるために収集されるものです。利用者(児童期は保護者)の許可なき第三者への提供や外部への漏洩がない対応や体制作りが必要となります。個人情報管理についてルールが作られ、職員全員が認識し、適正な扱いが行われていますか？ 0～5 であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない			できている→		
0	1	2	3	4	5

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

▼個人情報の取り扱いについて、漏洩しないための取り組み（ルール等）を記入

- ③ 今後(研修後)、より 5 に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。（演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。）

**【事前課題 3】 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者
振り返りシート（連携用）**

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※この振り返りシートは、サビ児管としての業務を見直し、質の高い連携を行う方法を検討するためのものです。自身の考えや認識を率直に記入してください。0～5の各段階は自己検証用の目安であるため、あまり深く考えず、直感的に評価してください。

1. 自立支援協議会への理解について（参加をしてない場合などは調べてご記入ください）

①あなたの地域の自立支援協議会にはどのような部会（組織体制）がありますか。

②地域の自立支援協議会ではどのような検討・取組をされていますか。

2. (自立支援)協議会への参加について

- ① (自立支援) 協議会へ参加している方は下のチェック欄に✓を入れてください。(事業所のどなたかが参加されている場合を含みます。)

☐ 定例的に参加している ☐ 過去に参加したことがある ☐ 参加したことがない

- ② 参加した事がないにチェックをした方は、理由を記入してください。サビ児管としての経験が長い(例：更新研修が2回目以上)にも関わらず参加に至っていない場合、その背景や理由について記入してください。

- ③ 参加したことがあるにチェックした方は、どのような協議会または、協議会主催の研修や関連した連絡会に参加しましたか？具体的な内容を記載してください。

- ④ 参加経験のある方は、協議会に参加する中で、感じている課題があれば記入してください。参加経験のない方は、どのような協議会であれば「参加してみたい」と思いますか？

- ⑤ 障がいのある人が、あなたの暮らす街で今より生活しやすく、暮らしやすくなるためにはどのようなになれば良いと思いますか？(移動、住まい、働く、余暇、学び、人とのつながりなど、様々な視点から考えてみてください。)

例) 施設と小学校等の交流がもっと増えれば、障害理解が深まって、障がいのある人が今より暮らしやすいと感じると思う。

- ⑥ ⑤で描いたような理想の街を実現するために、自立支援協議会はどのような役割を果たすべきだと思いますか？また、あなたは協議会にどのようなことを提案・働きかけたいですか？

3. 関係機関（企業・学校・医療・行政等）や相談支援専門員との連携

- ① 利用児・者の生活はひとつの福祉サービスだけで成り立っているわけではありません。そのため、サビ児管は必要に応じ、関係機関や相談支援専門員との連携が重要な業務となります。あなたは日頃、関係機関や相談支援専門員との連携を意識した業務を行っていますか？ 0～5であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

←できていない						できている→	
0	1	2	3	4	5		

- ② 上記の点数（0～5）を付けた理由として関係機関や相談支援専門員とどのような連携を図っていますか。

- ③ 関係機関や相談支援専門員との連携が効果的であった実践例があれば概要を簡潔に記入してください。

- ④ 今後(研修後)、より 5 に近づけるためにどのように取り組みますか？ 足りていない部分やより良くするために必要なことを記入。(演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)